

法人(事業所)理念		リフライズは、子どもたちの「できる」を広げ、未来への一歩を支える場所です。 子どもたちが放課後の時間を有意義に過ごしながら、未来への希望と自信を育むことを目指しています。					
支援方針		<ol style="list-style-type: none"> <li>安心できる居場所の提供 学校や家庭以外の第3の安心できる場所として、子どもたちがリラックスしながら自分のペースで過ごせる環境を整えます。</li> <li>一人ひとりの可能性を尊重 子どもの特性や個性を理解し、「できない」ではなく「どうすればできるか」に目を向け、成長を支援します。</li> <li>社会性と自立のサポート コミュニケーション能力や日常生活のスキルを育む活動を通じて、子どもたちの自立を応援します。</li> <li>家族とともに歩む支援 保護者との連携を重視し、家庭や学校との橋渡しを行いながら、子どもたちを包括的に支えていきます。</li> <li>楽しみながら学ぶ機会の提供 遊びや学びを組み合わせた活動を通じて、子どもたちが楽しみながら新しいことに挑戦し、成功体験を積み重ねられるよう支援します。</li> <li>地域とのつながりを築く 地域社会と連携し、子どもたちが地域の一員として成長できるよう、支援の輪を広げていきます。</li> </ol>					
営業時間		9 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり
		支援内容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康状態の維持、把握の為、健康状態のチェック、子供の特性、発達の過程に配慮しつつ、小さなサインからも心身の変化に気づけるよう観察を行う。</li> <li>定期的に利用して頂くことで、睡眠、食事等の基本的な生活のリズムを身に付けられるよう支援する。</li> <li>生活スキルの獲得に向け、身の回りの整理整頓、衣類の調整、食事面など、基本的技能を獲得できるよう支援する。</li> <li>クッキング等を通じて食に関心を持てるよう食育を行う。</li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>屋外での活動や、空きスペースを利用し、室内でできる活動(ヨガなど)を取り入れている。</li> <li>クッキング等の買い出しも、積極的に促して、体を動かす機会を作る。</li> <li>個別での運動に関する相談等も、適宜受け付け、対応する。</li> </ul>					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報を収集して認知機能の発達を促す為の制作活動、クッキング等を取り入れている。</li> <li>日常生活の場面での活動を通じて、個々の発達の段階や、特性に応じ、具体的な声掛けや、動きかけを行う。</li> <li>感覚や認知の偏り、コミュニケーションに困難性から生ずる行動に対して、事前に環境調整をする等の予防策を講じ、適切な行動の獲得に向けた支援を行う。</li> </ul>					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動を通じてコミュニケーション能力を育む。</li> <li>特性に応じた学習支援を行う。</li> <li>コミュニケーションのベースとなる発音面への支援を行う。</li> <li>カードゲームやボードゲームを通じて視覚認知能力や記憶力の向上を図る。</li> </ul>					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>人との関わりを意識する中で、親密な関係を築き、その関係性をから周囲の人と安定した関わりを持てるよう支援を行う。</li> <li>自分の行動を理解し、振り返り、気持ちの調整ができるようになるための支援を行う。</li> <li>個々の発達に応じた環境設定や関わりの中で、自発的に集団に参加し、手順やルールを理解しながら集団生活に参加できるよう支援する。</li> </ul>					
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>個々の障害の特性に配慮し、子供の置かれている状況を把握し共通理解できるよう情報共有に努める</li> <li>家族が安心して過ごせるよう、様々な負担を軽減していく為、物理的、心理的支援を行う。</li> <li>必要に応じて、相談支援事業所、他事業所、福祉サービス等との連携を行う。</li> </ul>			職員の質の向上		<p>職員の意識改革と倫理観の向上のため、以下のことを重視しています</p> <p>【子どもの権利擁護】 障害児通所施設で働く職員一人ひとりが、子どもの権利擁護の意識を持ち、常に子どもの最善の利益を考え行動する</p> <p>【倫理的な行動】 職員は、高い倫理観を持ち、責任感を持って業務に取り組む</p> <p>【研修】 定期的な研修を通して、法令や倫理に関する知識を深め、意識を高める</p> <p>【相談しやすい環境】 職員同士が相談しやすい環境を作ることで、問題の早期発見・解決に繋げる</p>	
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族への情報提供や、移行先への訪問を実施</li> <li>移行先との援助方針や、支援内容等の共有、支援方法の伝達を行う</li> <li>子供の状況、保護者の移行等についての移行先への伝達</li> </ul>						
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援を必要とする利用者さんが、地域で適切な支援を受けられるよう、関係機関と連携を図る。</li> <li>自立支援会議への参加</li> </ul>						
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>季節の行事を実施(餅つき、節分、ひな祭り、お花見、いちご狩り、果物狩り、紅葉狩り、クリスマス等)</li> <li>手作りイベントを実施(毎月、週間でクッキングや制作活動)</li> <li>利用者さんの希望で当日何かをしたい、作りたいといった要望に可能な限り応える形で活動を提案している。</li> <li>毎月のイベントを実施(外出イベント、公共交通機関を使っでの外出)</li> <li>避難訓練</li> </ul>					